

^{12月} 村田 けい子議会報告

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

2018.1.1 № 135

;18





「戦争しない国」いつまでも

"教育基本法改定で「郷土を愛する心」特定秘密保護法、武器輸出禁止3原則の見直し、そして戦争法である新安全保障法制、さらに国民の批判を取り締まる共謀罪(組織的犯罪処罰法)の創設など、戦争する国へまっしぐらの安倍政権。2018年の通常国会にはついに武力行使を可能にする憲法「改正」案の上程が企まれています。

これまで日本は、第2次大戦後、一度として戦争行為には参加せず「戦争しない国」として国際社会から信頼されてきました。世界に展開する日本の商社やNGOが活動できるのも、この後ろ盾があったからこそ。この憲法が変えられ、「後方支援」や「武器使用」が可能になっている自衛隊が「合憲」となれば、地域の限定なしに「戦争する国」へと変質してしまいます。国民一人ひとりの命の大切さや人権よりも「国益」が重視される社会となり、「自由社会」は窒息してしまいます。みんなで力を合わせて、憲法改悪をストップさせましょう。

今年一年が、皆さんにとって健やかで実り多い年となります様、お祈りしております。 _

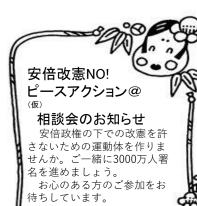
ワンダフルな憲法を 守り抜く決意です。 お力をお貸しください。



東西南北

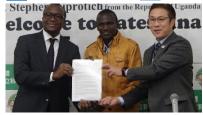
若々しき平和 あれよかし





1月19日(金) 1:30~ 3:30p.m 立科町人権センター

《町の話題》



ロティチ選手(中央)人ティーブン・ キプく 位となった

●ウガンダのキプロティチ選手、 大使館3等書記官とともに町を訪問

2020年の東京オリ・パラリンピックに向けたウガンダの陸上競技のトレーニング場所として、立科町を選んでいただきました。昨年末の訪問には、町を紹介してくださった奥龍将さんも通訳を兼ねて同行。奥さんは国学院時代に立科でトレーニングを経験。その縁で高地トレーニングに適した場所ということで立科町を推薦してくださいました。今後ホストタウンとしての申請業務などをお願いすることになります。12月補正予算に250万円組まれました。



●復旧費を予算計上

台風21・22号で崩れた町道や農業 用施設の復旧費として852万円を 計上。採決に先立ち姥ケ懐・虎御 前など4か所の町道を視察。道路 で200万円、農業用施設で652万円。 町単独で6か所、県の補助1か所。

リンゴの落下などの大きな被害に対し心から お見舞い申し上げます。



ポプラ切られる 11.23

3000名を超える署名を集め「切らないで」と住民の声が上がりましたが、願い届かず、伐採となりました。

小学校のシンボルとして住 民に親しまれてただけに、本 当に残念です。住民の願い を活かす町道整備の方法は なかったのでしょうか。知恵 の活かしどころだったと思い ますが。

12月議会一般質問

生活が厳しくなる一方の日本の現状を踏まえ、立科町でも子育て世代、高齢世帯への支援を強めるべきとの立場で質問しました。

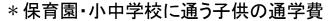
| 子育て支援

1)専門学校や大学に通う子供に給付型 奨学金制度をつくって。

いただいた6,000万円の寄付金に加え 町・町民からの寄付を募って奨学金基金を 作り、進学希望の子どもたちに返済不要の 奨学金制度を作って支援を。と求めました。

2)バス利用の高校生に通学費補助制度を

八ケ野などから佐久・上田の高校へ通うバス 代は月5万円近く。距離に応じた交通費支援 はできないか。200人ほどの高校生に、交通費 の3分の1補助 月1万円でも助かる。



八ケ野・虎御前などバスを利用する子どもたちに 距離に応じた交通費支援をしているが自己負担分 がある。義務教育でもある保育園・小・中学校へ 通う子どものバス代を無料に。

3)保育料・給食費「無料化」実施を

·給食費 小学校 1850万円 中学校 1100万円 合計 2950万円

・保育料・・・同時入所の第2子・現在半額になっている世帯を無料に。 財源 約260万円、

保育料完全無料化には…約2850万円(H28)

【財源はある!】

財政調整基金+ふるさと活性化基金 16億円十7億円=23億円 財源は有るので、ため込まず活用を。

地域の話題

*1/27(±) 1:30~ 清水まなぶ 歌と語りの講演会 立科町老人福祉センター おじいさんの体験を歌に して伝えるメッセンジャー。

戦争証言のパネルも。

第1回平和のための戦争展

*「安倍9条改 憲NO! 憲法を 活かす全国統一 署名」にご協力 を!

> 【問い合わせ】 村田まで 090-9144-8534

|| 高齢者・障がい者に やさしいまちづくり



- 1)ゴミ出し支援・・・シルバー人材センター など活用し、まずニーズ調査を。
 - 一人暮らし高齢者は増加傾向。現在476世帯。
- 2) 庁舎などの公共施設のバリアフリー化 ①公民館のバリアフリー化

築48年で老朽化しているが建て替えは未 定。高齢化も進んでいるので急いで改善を。

* 階段の手すり・・・もう少し低い位置に握れる太さの手すりを設置して。【答】検討する。

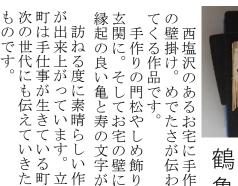
*エレベーターの設置を・・・高齢者・子ども連れ 障がい者などにとって急な階段は利用しにくい。 家庭用エレベーターなら300万円程度でできる。 ぜひ設置を。

②庁舎にエレベーターを・・スペースはある が現在倉庫として使われている。

3)タクシー利用に補助制度を 御代田町では600円の利用券で1500円の距離 まで利用できる補助制度を作っている。町でも導 入を。(御代田町の財源400万円/H27/年間)

Ⅲ 国保の広域化をめぐる問題 <u>保険料の高騰を招かぬよう町は支援を</u>

来年4月より、国民健康保険事業が町から「町+県」に変わります。一般会計からの繰り入れを基本的には認めない方向で保険料が試算されています。保険料は高騰予想。払える保険料に町が支援するよう求めました。



。はは

い。科品



鶴は千年